

研究課題「愛知県における手指切断患者搬送システム（テレトリアージ）の搬送時および病院収容後の治療成績に関わる後ろ向き調査」に関する情報公開

1. 研究の対象

2011年（平成23年）8月1日～2020年（令和2年）3月31日までの間に愛知県内で手指外傷を受傷し、救急隊からテレトリアージシステムを用いて病院収容依頼が行われた方

2. 研究目的・方法

<目的・意義>

現在、愛知県下は病院搬送先の最適化を目的として、重度手指外傷患者の救急搬送に際してテレトリアージシステムを導入しています。テレトリアージとは、救急隊が患者接触時に、受傷指の写真情報を名古屋大学手の外科に送付し、重症度と治療の専門性の判断を受け、搬送先を決めるシステムです。神経や血管をつなぐような緊急の治療を行う必要のある症例を高い専門性を持った病院へ、比較的軽症症例は近隣の病院へ搬送し、至適施設への救急搬送を可能とします。

本研究の目的は、テレトリアージ導入後に救急隊から送られる画像所見と、実際の所見や治療結果を比較することになります。本研究で得られた知見は、テレトリアージ現場の情報収集方法の改善や、システムの改良に役立てられます。本研究を通じ、今後の重度手指外傷救急体制の質の向上が期待されます。

<方法>

2011年(平成23年)8月1日～2020年(令和2年)03月31日までの間に愛知県において手指外傷を受傷し、救急隊からテレトリアージシステムを用いて収容依頼が行われた方の既存情報を使用します。

救急搬送に関して、現場で集められた情報と、搬送先施設にて診療目的で採取された情報を分析します。テレトリアージで用いられる写真情報のうち、どのような要素が重症度判定に役立つのか、医師の間での重症度の判断の比較、写

真の質と診断率の関連性などを研究します。また、各症例の治療成績についても調査を行います。

<研究期間>

実施承認日 ～ 2024年12月31日

3. 研究に用いる資料・情報の種類

a) 救急搬送に関する既存情報：

年齢、性別、発生日時、受傷地域、受傷原因、救急隊名、搬送先病院、搬送時間、搬送先問い合わせ件数、担当医師、テレトリアージに使用した画像、医師からの指示内容

b) 搬送先施設にて診療目的で採取された既存情報

身長、体重、既往歴、生活歴、職歴、利き手、手術前画像、レントゲン、手術法、手術中所見、治療経過

4. 外部への資料・情報の提供

各施設からの研究データ収集に際し、愛知県から救急搬送に関する情報の提供を受けます。名古屋大学で各症例に研究番号を割り当てます。情報提供の依頼を受けた共同研究施設は、年齢、性別、発生日時、救急隊名をもとに、救急搬送に関する情報と患者を結びつけます。個人情報各共同研究施設でのみ管理され、名古屋大学とは患者個人情報を除いた状態で研究データのやり取りを行います。名古屋大学が研究に必要な研究データを全例管理し、分析を行います。各施設にて、情報提供に際する倫理委員会の承認および広報媒体（ホームページなど）を用いた本研究に対する情報公開を実施します。

5. 研究組織

研究代表者：名古屋大学大学院医学系研究科四肢外傷学寄付講座 建部将広

共同研究施設：23 施設

愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院（原龍哉）、名古屋掖済会病院（太田英之）、名古屋市立東部医療センター（千田博也）、国家公務員共済組合連合会東海病院（牧野仁美、新海宏明）、名古屋第一赤十字病院（大塚純子）、中日病院（西塚隆伸）、独立行政法人地域利用推進機構中京病院（上山昌史、浅野研一）、愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院（関谷勇人）医療法人済衆館済衆館病院（今村康宏）、藤田医科大学病院（田島康介）、愛知医科大学病院（安村恒央）、一宮市立市民病院（花林雅裕）、一宮西病院（梶田幸宏）、春日井市民病院（久保田雅仁）、小牧市民病院（舟橋伸司）、愛知県厚生農業協同組合連合会江南厚生病院（加藤宗一）、愛知県厚生農業協同組合連合会豊田厚生病院（稲垣弘進）、岡崎市民病院（大西哲郎）、刈谷豊田総合病院（夏目唯弘）、豊橋市民病院（三矢聡）、愛知県厚生農業協同組合連合会渥美病院（市川恒信）、大同病院（篠原孝明）、名古屋市立大学病院（岡本秀貴）

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、既存情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。研究参加を辞退された場合でも、現在および今後の診療を受けるにあたり、患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地 名古屋大学大学院医学系研究科
四肢外傷学寄付講座 建部将広（研究責任者）
電話：052-744-2957、FAX：052-744-2964」